

図書館新聞 2021年5月号

『もしも徳川家康が総理大臣になったら』

まなべ あきひと
真邊 明人／著 サンマーク出版 (Fマナベ)

コロナを収束させ、信頼を取り戻せ! 2020年、AIとホログラム技術で復活した偉人たちが構成された徳川家康内閣。経済産業大臣には織田信長、財務大臣に豊臣秀吉、厚生労働大臣に徳川綱吉、時代を超えたオールスターは未曾有の危機にどう立ち向かうのか!?そして、ミッションを果たした先に待ち受けていたものとは!?あらゆるジャンルと時代の垣根を超えた、新感覚エンターテインメントです。



『帆船軍艦』

スティーブン・ビースティー／画
リチャード・プラット／文 宮坂 宏美／訳
あすなる書房 (K556ビ)

世界最強と讃えられたイギリス海軍の帆船軍艦を徹底図解! マストを支える何百本のロープは、どのようにしてはりめぐらされたのか? 冷蔵庫もない時代、風と人力を駆使して長きにわたり航行し、世界をまたにかけて活躍した木造帆船の内部と、総勢800人の乗組員たちの日常を、ビジュアルでつぶさに紹介します。



『旅する54字の物語』

ちよう
～超短編小説で読む47都道府県～
うじた ゆうすけ たけだ ゆきひろ
氏田 雄介／編著 武田 侑大／絵
PHP研究所 (YFタビスル)

なかなか外出できない昨今、地理、観光、名物、特産、ご当地あるある等々54字の超短編小説を読んで、自宅で気軽に日本一周に出かけてみましょう! 日本津々浦々の物語がぎゅっとつまった1冊です。

『科学絵本の世界100』

平凡社 (407カ)
知りたい「なぜ?」「ふしぎ!」に答える「科学絵本」を厳選して100冊紹介! 絵本とあなどるなかれ、バラエティもクオリティも粒ぞろい。時代を超えて読み継がれていく名作から近年の良書まで、楽しんで学べる一冊が見つかります。

『どうして、わたしはわたしの?』

トミ・ウンゲラー／著 アランさやか／訳
現代書館 (159ウ)

絵本作家トミ・ウンゲラーが、ユーモアと風刺をこめたイラストと共に、悩める子どもにアドバイス! 子どもから大人まで誰もが自由になれる哲学入門書です。

5月のお休み



※6日(木)

※12日(水)は公民館図書室のみお休み

